



大阪湾における ブルーカーボン生態系の再生・創出等に関する事業連携協定書




大阪府



BLUE OCEAN
INITIATIVE

2023年8月3日





大阪湾における ブルーカーボン生態系の再生・創出等に関する事業連携協定書



2023年8月3日

本協定の意義〔大阪湾MOBAリンク構想の実現をめざして〕

大阪府では、2025年に開催される大阪・関西万博を契機とし、大阪湾をブルーカーボン生態系（藻場・干潟等）の回廊（コリドー）でつなぐこと『**大阪湾MOBAリンク構想**』をめざし、民間企業等と連携して、湾奥部におけるブルーカーボン生態系の再生・創出に取り組んでいる。



2022年12月に設立した「海の保全と繁栄」の社会課題解決を目指す企業連合「**一般社団法人ブルーオーシャン・イニシアチブ(BOI)**」との事業連携協定によって、万博会場周辺を含めた大阪湾奥部における藻場の再生・創出をはじめとした海洋環境保全に係る課題を解決する。

大阪・関西万博を契機として、

大阪湾におけるブルーカーボン生態系の再生・創出を加速するため、**3つの“つなぐ”**をテーマにした取組方針のもとBOIと連携して取り組み、生物多様性や気候変動等の地球規模の環境問題の解決に貢献する。

01 大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けた関係者のネットワーク形成
ブルーカーボン生態系に関する技術、ノウハウ、取組意欲等を有する企業、民間団体、関係自治体等を **“つなぐ”**

02 ミッシングリンクとなっている大阪湾奥部における藻場の再生・創出
港湾エリアに藻場を創出し、大阪湾をブルーカーボン生態系のコリドー（回廊）で **“つなぐ”**

03 大阪湾の先行的な取組みを全国・世界に発信し、地球規模の環境問題の解決に貢献
大阪湾における海洋環境保全の取組み（ブルーカーボン生態系の再生・創出や海ごみ対策 等）を見える化し、万博会場等で効果的に情報発信し、大阪と世界の人を **“つなぐ”**

01 大阪湾MOBAリンク構想の実現に向けた関係者のネットワーク形成

- 民間企業等の主体的な参画を促進するための取組み（マッチング、技術支援、情報収集・提供 など）

02 ミッシングリンクとなっている大阪湾奥部における藻場の再生・創出

- 全国・世界のスタートアップ企業などが有する藻場等の再生・創出に関する先進技術の掘り起こしと情報発信
- 企業等による湾奥部（港湾域等）に適した先進技術を用いた藻場等の再生・創出モデル実証

03 大阪湾の先行的な取組みを全国・世界に発信し、地球規模の環境問題の解決に貢献

- 大阪・関西万博や関連イベント等において、大阪湾における海洋環境保全の取組み（ブルーカーボン生態系の再生・創出、先進技術の実証、海ごみ対策、海洋環境教育等）について、様々な広報機関と連携して情報発信

第1期 (2023~2025年度)

- 大阪湾におけるブルーカーボン生態系の再生・創出に向けた関係者ネットワーク形成
- 万博会場周辺における先進技術を用いた藻場の再生・創出モデル事業の実施
- 万博会場内外でモデル実証事業や関連の取組みについて情報発信



第2期 (2026年度~)

- 万博のインパクトを最大限に活かすことで、ブルーカーボン生態系の認知度がさらに上がり、新たな成長分野（ブルーエコミー）の糧になるなど、大阪湾の藻場等の再生・創出の取組が加速



SDGs やカーボンニュートラル、
大阪ブルー・オーシャン・ビジョンの達成に貢献